



まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！



8/6



陸上競技800Mで全国大会出場を勝ち取った！ 夢の大舞台への意気込み語る

8月17日～20日に福井県で開催される第51回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する杉山 聖弥さん(札幌中3年)が教育委員会を訪れました。

6月に帯広の森陸上競技場で開催された第70回全日本中学校通信陸上競技大会十勝大会の男子800mで、これまでは長距離を専門としていましたが、初の中距離に挑み、全国標準記録を突破して優勝を果たし全国大会への切符を勝ち取りました。

杉山さんは、全国の舞台での意気込みを「悔いが残らないよう楽しむことを第一に頑張ってきます」と語りました。

8/10



慶應義塾体育会野球部 in 幕別キャンプ あこがれの大学生選手と野球教室

8月4日～11日まで幕別町でキャンプを行った慶應義塾体育会野球部が小中学生を対象とした野球教室を幕別運動公園野球場で開きました。参加したのは少年団や部活動で野球を練習する小中学生105人。学年ごとに会場を分け、投球や打撃、守備などを教わりました。

佐藤 充絆さん(幕別中1年)は「普段は教わらないような実戦的なことを教えてもらったので、今後に生かしていきたいです」と話してくれました。



7/19



夏の交通安全旗波作戦 ドライバーに安全運転呼び掛け

夏の交通安全旗波作戦は、「夏の交通安全運動」の一環として、幕別町生活安全推進協議会の主催で例年実施しています。

国道38号沿道(びあざフクハラ札幌内店前)では、町生活安全推進員や幕別建設業協会、幕別町老人クラブ連合会、ライオンズクラブなどから98人が参加し、「スピードダウン・シートベルト着用」や「ゆっくり走ろう交通安全」と書かれた黄色い旗を手に、ドライバーに交通安全を呼び掛けました。

7/27
～28



B・Bと満喫！ ～北海道応援大使プロジェクト～ 幕別町周遊&野球観戦ツアー

北海道日本ハムファイターズが取り組む「北海道応援大使プロジェクト」の一環で、球団マスコットB・Bが幕別町の周遊と野球観戦を案内するツアーを行いました。道内外から25人が幕別町を訪れ、B・Bと一緒にパークゴルフやブルーベリー収穫を体験。その後、町内の温泉でゆっくりと汗を流し、夕食では幕別の味覚を十分に味わいました。

翌日は、エスコンフィールド北海道に移動して、ファイターズ戦の応援に白熱しました。



小学生国内研修

開成町・中土佐町で 思い出いっぱい夏休み！



8月5日から10日まで、町内の小学5、6年生15人が神奈川県開成町と高知県中土佐町で、歴史、生活、文化などを学ぶ研修を行いました。高知県の名産品であるカツオについての講演や、カツオのわら焼き、川遊びなど、地元の子もたちと交流を深めながら盛りだくさんの体験をした5泊6日でした。はじめての場所で、はじめての経験、そして新しい友達…。はじめは不安そうな顔も見られましたが、すぐに打ち解けて楽しい研修となりました。

- 1 研修一日目、開成町での夜。キャンドルファイアーを囲んでクイズ大会。
- 2 富士フィルム先進研究所で見学と実験。
- 3 中土佐町で防災学習、避難タワーや高台に移転した役場庁舎を見学。
- 4 桂浜公園の坂本龍馬像の前で。
- 5 四万十川で川遊び。カヌーや水生生物調査を体験。

8/2



忠類保育所 元気いっぱい夏まつりを満喫！

忠類保育所で夏まつりが行われ、園児たちはかわいい浴衣や甚平に着替えて参加しました。みんなで盆踊りを踊った後は、縁日でゲームやヨーヨーすくいなどを楽しみました。

夜には少し霧が出てきましたが、最後の打ち上げ花火も無事に行われ、歓声が上がっていました。



8/3



十勝ナウマン温泉ホテルアルコ 30周年記念イベント開催

ホテルアルコが8月に30周年を迎え、記念イベントが開催されました。入浴料の割引や福袋の販売の他、1,000円以上利用した方に先着順で記念切符が配布されました。また、道の駅・忠類でも出店や縁日、消防車やパトカーの展示が行われ、家族連れなど多くの方が訪れました。なお、9月14日(土)にも道の駅を会場に記念イベントが実施される予定です。





▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。

環境ナビ

防災環境課
地域環境係
(☎54-6601)

◆幕別町ゼロカーボン推進総合補助金の申請を受け付け中です！

家庭から排出される二酸化炭素量を削減することを目的に、高性能住宅、再エネ・省エネ機器の導入に関する補助制度を実施しています。今回は、対象となるエアコンと冷蔵庫を紹介するので、これを機にご家庭に再エネ・省エネ機器を導入し、二酸化炭素の削減に取り組んでみませんか？

区分	補助項目(代表的な機器)	補助率	上限額
省エネ(改修)	暖房機能を有する空気清浄機能または換気機能付きエアコン ※統一省エネラベルの省エネ基準達成率が100%以上(緑色のマーク)のものに限る ◀補助上限額・上段:町内事業者から購入、下段:町外事業者から購入▶	1/5	8万円
			4万円
省エネ	冷蔵庫買い替え ※補助日より10年前に製造されたものの買い替えが対象 ※統一省エネラベルの省エネ基準達成率が100%以上(緑色のマーク)のものに限る ◀補助上限額・上段:町内事業者から購入、下段:町外事業者から購入▶	1/5	5万円
			2.5万円

補助金を活用して導入すると…!



出典:一般財団法人 家電製品協会「2023スマートライフおすすめBOOK」

他にも対象となる機器等がありますので、詳細についてはホームページの確認、または電話で問い合わせください。なお、予算上限に達した場合は、申請の受け付けを終了しますので、あらかじめご了承ください。

◆「北海道ゼロチャレ!家計簿」1周年記念キャンペーン

北海道では、家庭からのCO2排出量を見える化するアプリ「北海道ゼロチャレ!家計簿」を配信しています。毎月の電気やガスなどの消費量と料金を入力すると、排出量の前年や前月比の増減、類似世帯との比較や市町村別の削減状況が分かります。

今回、運用1周年を記念してキャンペーンを実施し、応募した方の中から抽選で100名にスマホスタンド、スマホポーチ、マグボトルの3点セットが当たります。応募期間は9月30日⑩までとなっていますので、アプリを登録の上、奮って応募ください。

▶応募条件

- 北海道ゼロチャレ!家計簿に登録
- 電気、ガスなどのいずれかの今年度分の消費量を2カ月以上入力
- 道内在住の方

▶応募方法

- 右のQRコードから、入力フォームにユーザーID、住所、氏名、電話番号を入力



▲応募はこちら



アプリの登録はこちらから!



テーマ 防災グッズを備える

最低限必要な非常持ち出し品から順にそろえましょう!

STEP 1 いざというときのための防災グッズ

自宅や避難所で避難生活を送ることを想定して、防災のしよりの15ページ等を参考に防災グッズを備えましょう。



防災グッズがそろったら、STEP 2!

STEP 2 とっさに持ち出し安心ストック

災害が発生したときに誰でもすぐに取り出せるよう、ケースなどにまとめて分かりやすい場所に置きましょう。また、避難するときに運びやすいよう、リュックなども用意しておきましょう。

1年に2回は点検・見直し!

- ▶飲料・食品の賞味期限が切れる前に食べ、新しいものを買って足しましょう(ローリングストック)。
- ▶薬や電池などは、使用期限を確認しましょう。
- ▶衣類は季節ごとに取り替えましょう。

使い方を確認しておこう!

- 使ったことがない防災グッズは、使い方を確認しましょう。
- ▶調理器具
- ▶携帯トイレ
- ▶暖房器具
- ▶携帯ラジオ など

身近な日用品が多機能グッズに!

新聞紙、ポリ袋、大判ハンカチ、レインコートなどの身近な日用品の汎用性・工夫・知恵を知っておけば、いざというときに大変役立ちます。

自助・共助を意識した備えを!

- ▶災害時は、助ける側、助けられる側の両方の立場になる可能性があります。
- ▶町内会などの共同備蓄品があるときは、保管場所や使い方を確認しましょう。

令和6年度・第8回防災講演会

参加費無料

- ▶講演テーマ 「冬季間の防災を考える」
- ▶開催日 令和6年9月28日⑤ 13時30分~15時(予定)
- ▶場所 札内コミュニティプラザ 集会室1・2
- ▶講師 北海道科学大学 准教授 細川和彦さん



真冬の十勝で災害が発生した場合、自分自身や家族の命をどうやって守ろう? 乗り切るためにどう予防しよう? みんなで一緒に考えよう!

主催:住みやすいまちづくりを考える会
共催:幕別町
後援:頭勝寺

住みやすいまちづくりを考える会
防災責任者 米山一敏 (☎56-2359)



touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp



▶防災情報メール
二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。



▶幕別町防災公式LINE
二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。

ID検索はコチラ⇒⇒@makubetsu